

# 社会保障改革の推進に向けて (参考資料)

平成29年10月26日

伊藤 元重

榊原 定征

高橋 進

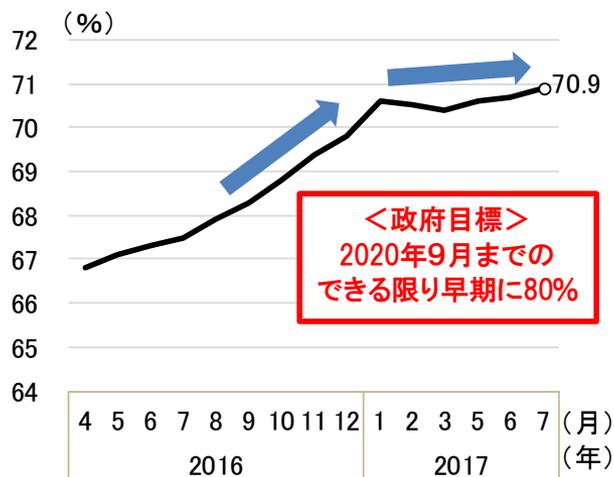
新浪 剛史

図1 安倍内閣での診療報酬改定等・介護報酬改定  
～メリハリのある加算等を行いつつ、全体では国民負担を軽減～

事項	国費(億円)
2014年度 診療報酬改定	▲1,300
2015年度 介護報酬改定	▲600
2016年度 診療報酬改定等	▲1,500

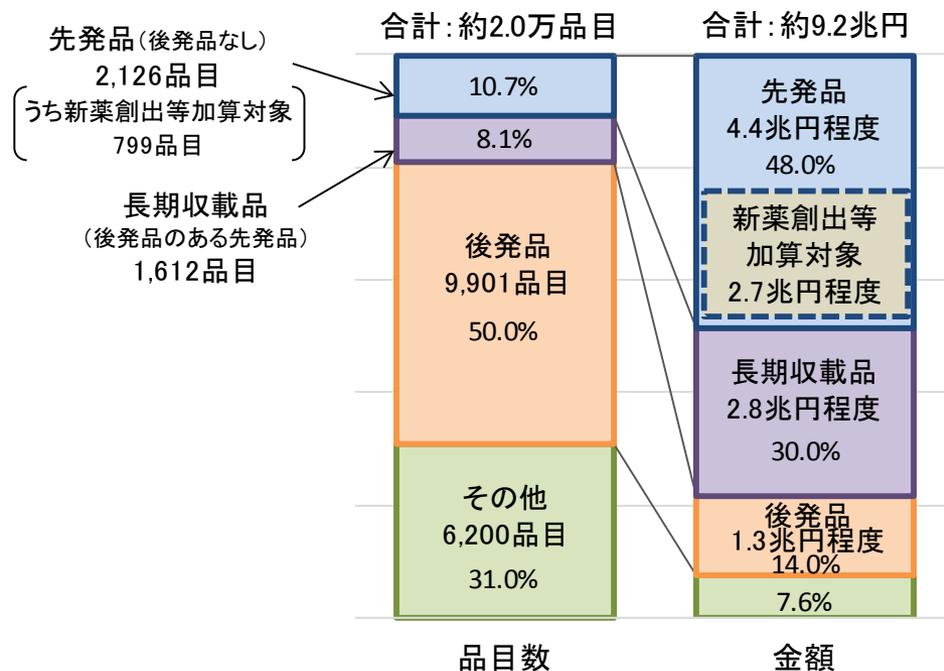
(備考)財務省「社会保障関係予算のポイント」(各年度)により作成。2014年度の診療報酬改定は消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応分(1,400億円程度)を除く。2016年度は制度改革分を含む。

図3 後発医薬品の使用割合(協会けんぽ)  
～2017年以降、上昇テンポが鈍化～



(備考)全国健康保険協会「医薬品使用状況」により作成。

図2 医療用医薬品のシェア  
～後発医薬品の金額シェアは14%にとどまる～



(備考)財政制度等審議会「経済・財政再生計画」の着実な実施に向けた建議(平成29年5月25日)を編集。

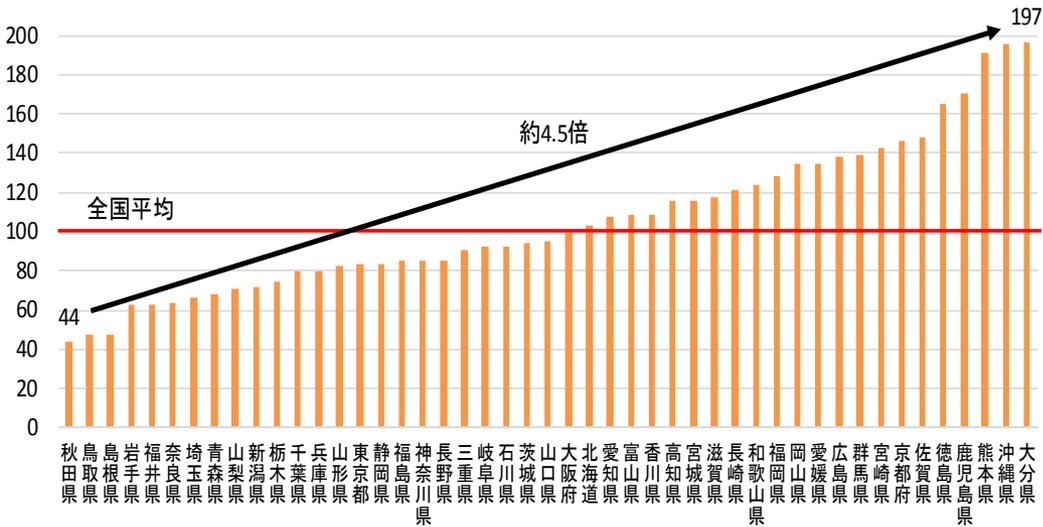
図4 フォーミュラリ(推奨医薬品リスト)～聖マリアンナ医科大学病院の事例～

薬効群	第一選択薬	第二選択薬	備考	削減効果
...	...	...	...	...
HMG-CoA還元酵素阻害薬	アトルバスタチン錠(後発品) ピタバスタチン錠(後発品)	プラバスタチン(後発品) クレストール(先発品)	新規導入には後発品を優先する	▼85.3万円
RAS系薬	ACE阻害薬(後発品) ロサルタン(後発品) カンデサルタン(後発品)	ミカルディス、オルメテック、アジルバ(いずれも先発品)	新規導入にはACE阻害薬又は後発品を優先する	▼603.2万円
...	...	...	...	...

(備考)社会保障審議会医療保険部会(2015年11月20日)資料を編集。

図5 人工透析・予防に関する地域差

人工腎臓(慢性維持透析)(4時間以上5時間未満)(入院)のレセプト出現比  
 ~最大で約4.5倍の地域差~



(備考)内閣府「経済・財政と暮らしの指標「見える化」ポータルサイト」により作成。右図の人工透析は左図と同じ。

人工透析と糖尿病透析予防の取組

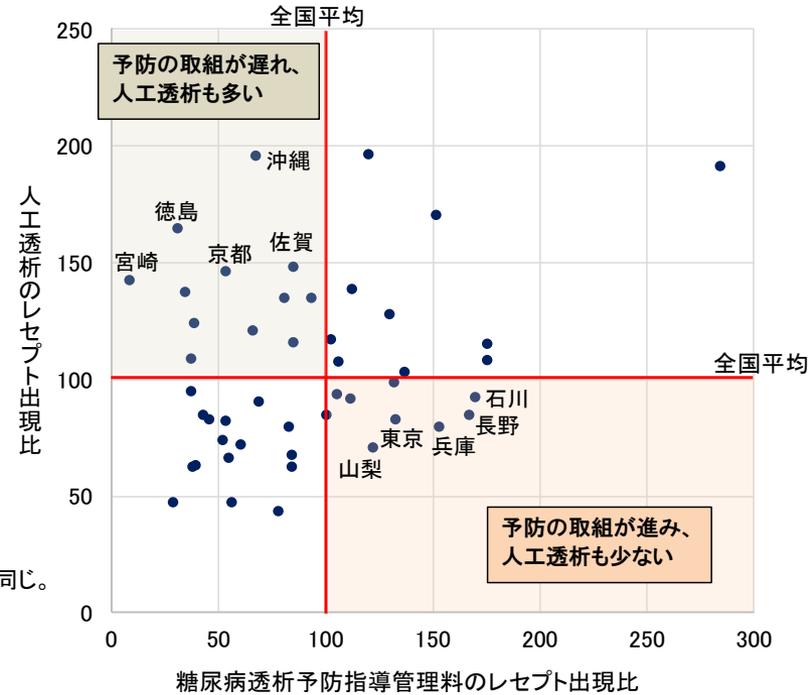
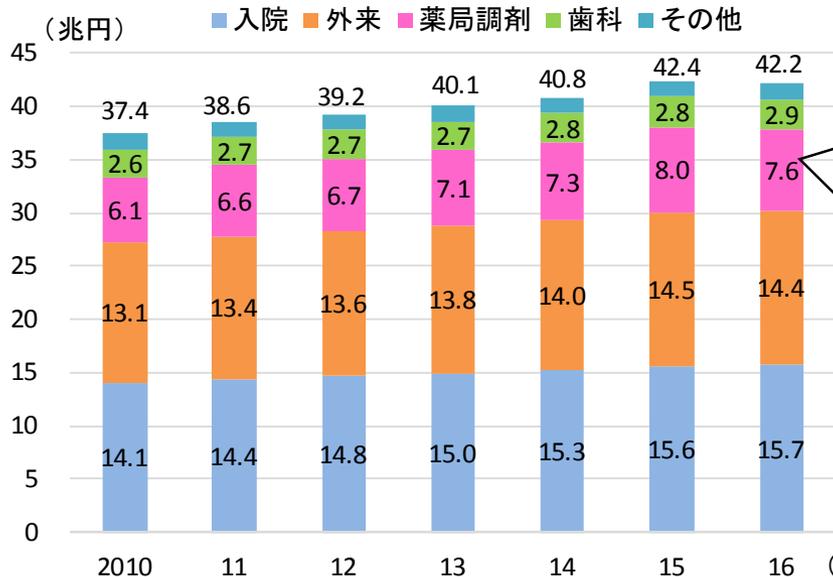
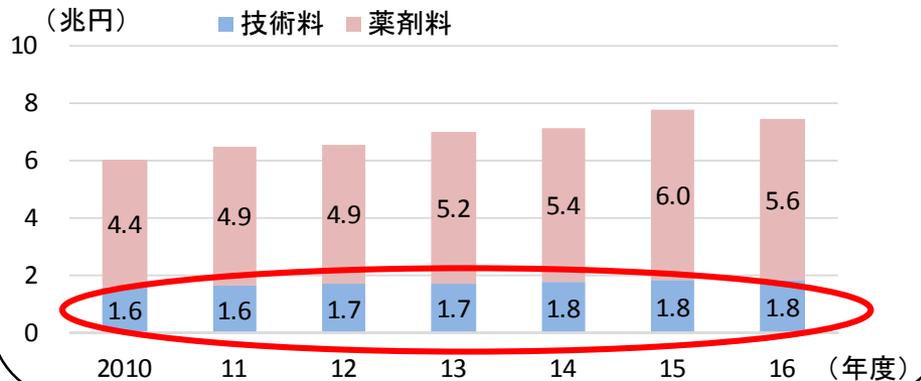


図6 国民医療費の推移



調剤医療費(電算処理分)の内訳



(備考)厚生労働省「国民医療費」、「平成28年度概算医療費」、「調剤医療費(電算処理分)の動向」により作成。2016年度の国民医療費は2015年度の実績を概算医療費の伸びで延伸。

図7 健康増進・予防等に関するインセンティブ改革の現状と課題  
～介護への効果的なインセンティブ等を導入する必要～

(注) 黒字は導入に着手済み、赤字は今後導入が必要な主なインセンティブ

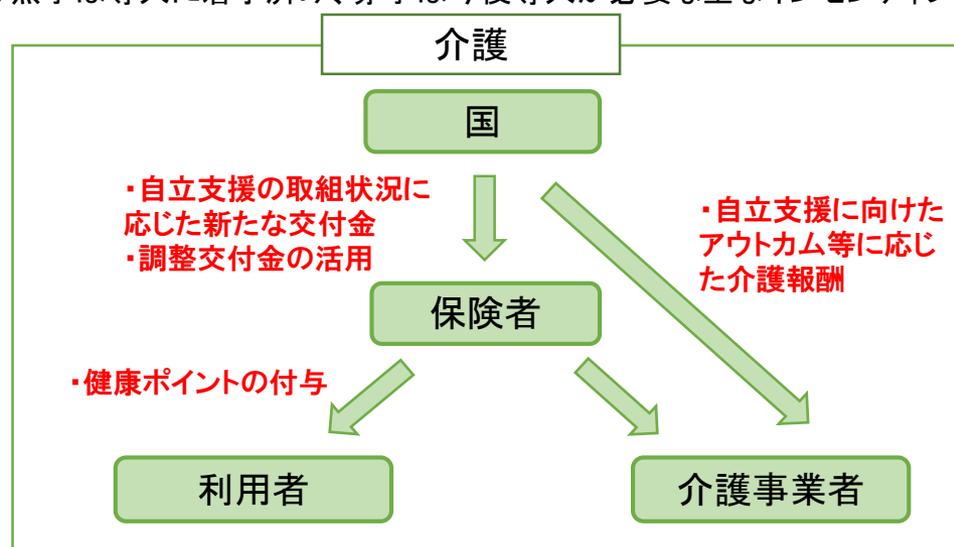
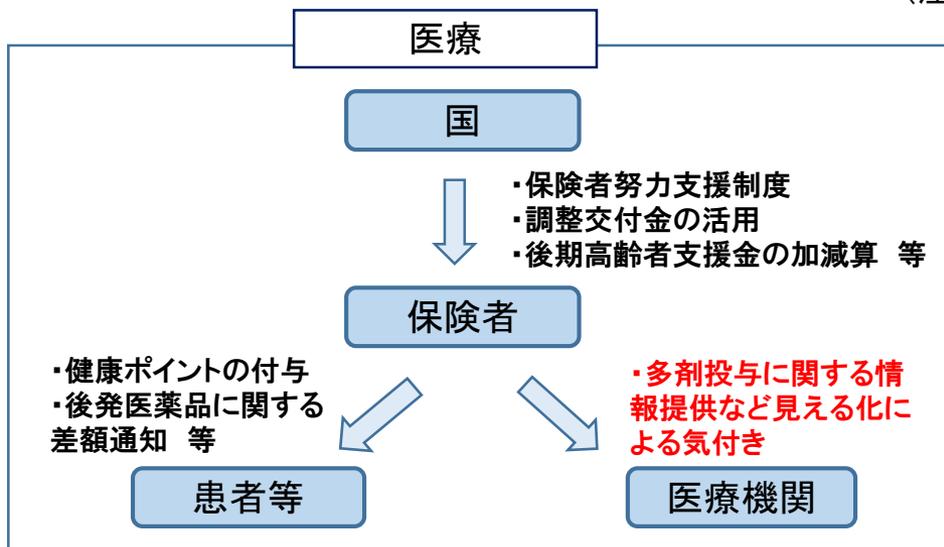
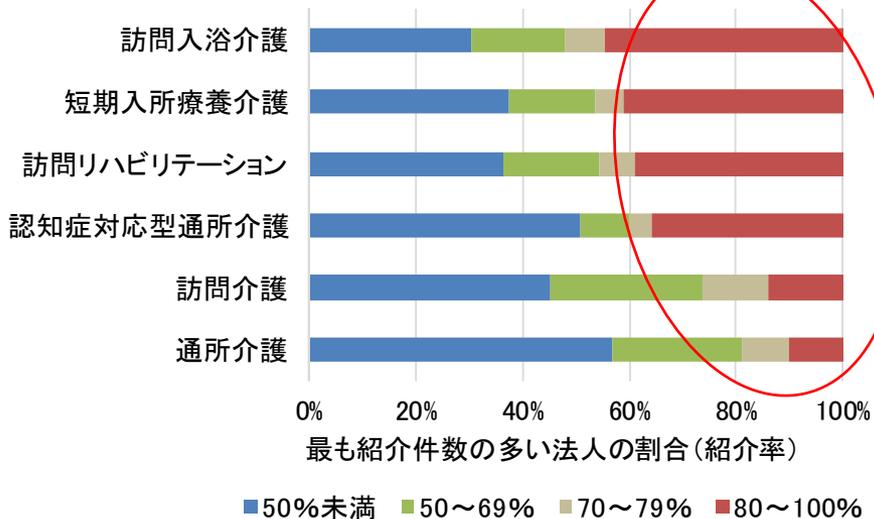


図8 ケアマネージャーの独立性  
～一部のサービスでは、特定の法人の紹介率が高い～



(備考) 社会保障審議会介護給付費分科会(2017年7月5日)資料により作成。

図9 ケアプラン点検の実施状況  
～支援マニュアルを活用し、ケアプランの点検を実施する保険者は約4割にとどまる～

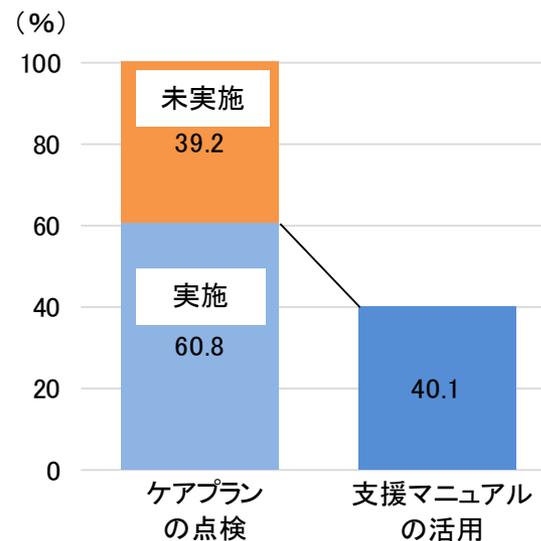
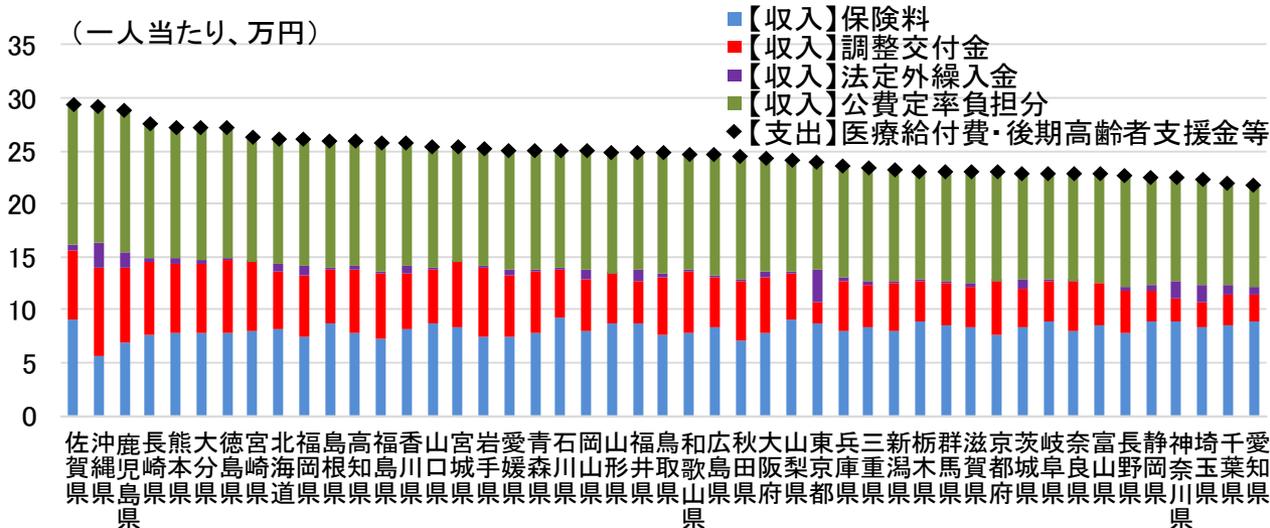


図10 市町村国保の医療費等の支出と収入(2015年度)

～調整交付金が過度な財政調整となっていないか検証が必要～



(備考)厚生労働省「平成27年度市町村国民健康保険における保険料の地域差分析」により作成。  
 「医療給付費・後期高齢者支援金等」＝「(保険給付費＋後期支援金)＋(前期納付金－前期交付金)＋その他収入支出＋単年度収支差」。この支出の合計額を賄うための収入を保険料、調整交付金等に分けて示したものを。調整交付金は「(所要保険料(調整交付金前))－(所要保険料(調整交付金後))」により算出。

図11 国保の主な財政調整(平成29年度予算ベース) ～各種財政調整の効果検証が必要～

医療給付費等総額： 約114,700億円

